



自然素材で暮らしをデザイン

# 木だて家

手づくりでお届けする住まいの情報誌

# しあわせ

2024.10 vol.153

〒915-0242 福井県越前市粟田部町 32-15-1



## ～心耕す～

### -小さく建てて、大きく暮らす-

会長 内田 隆陽

今回は、私たちが大切にしている「小さく建てて大きく暮らす」という家づくりの哲学についてお話しさせていただきます。まず、28坪という決して大きくない敷地に、いかに快適な暮らしを実現するか。これが私たちの挑戦です。その答えが、22帖の広々としたLDKと畳コーナーを中心とした間取りです。家族の団らんの場を大切にしながら、和の趣も取り入れた空間づくりを心がけています。

吹き抜けを設けることで、さらなる開放感と自然光の恩恵を受けられるようにしました。

収納については、1階の和室押入れやキッチン背面のパントリー、2階の各部屋収納、主寝室のウォークインクローゼットなど、徹底的にこだわりました。「小さく建てる」からこそ、収納の工夫が大切なのです

素材選びにも妥協はありません。1階には桧フローリング、2階には杉赤フローリングを使用。さらに、造作には福井県産の杉を使用しています。地元の木材を使うことで、この地で育った木と人が共に暮らす、そんな自然な住まいを目指しています。



木だて家では、「自然素材で暮らしをデザイン」をモットーに、福井県産の杉で自社製材を行っています。同じ環境で育った「人」と「木」が共に暮らすという私たちの理念です。



家族の成長や変化に応じて柔軟に対応できる間取り、環境に優しい素材選び、五感で心地よさを感じられる空間づくり。

私たちは、家建てることだけでなく、その後の暮らしまでしっかりとサポートいたします。

家族の夢を叶える家づくり。パッシブデザインで自然エネルギーを活かす。それが木だて家の使命です。ぜひ一度、新モデルハウス「未来型のやさしい平屋」にご来場下さい。

## 🏠 サステナブルで快適な暮らしを求めて～国産材でつくる、地球に優しい家～💡

専務 山田 満志

日本は国土の3分の2が森林という森林資源国…なのに、木材自給率は低く約70%を海外から輸入に頼っているという現状です。特に構造材の梁などに使われている木材は針葉樹で、ロシア、カナダ、スウェーデンのような極寒の地域から輸入。合板（ベニヤ板）に使われるラワン材などは、インドネシアやマレーシアなど熱帯の広葉樹を輸入しています。

日本だけのせいではありませんが、過剰な木材の伐採や違法伐採による「森林破壊」という言葉を耳にすることがあります。遠く離れた国のことでピンと来ないかもしれませんが、実は私たち人間が木材や紙などを消費する以上、責任のあることなのです。

では何をすればよいのか？「サステナブル」（持続可能）な木材を選ぶことが重要で、森を守る…生物体系を守ることにともつながり、地球温暖化防止の一助にもつながるのだと思います。

木だて家の家づくりは全て国産材！なかでも梁、桁などの構造材、屋根タルキ、家具・建具材など、そのほとんどが福井県産材で、この材料は全て木だて家で製材しています。

住む環境で育った木材を使うことも「サステナブル」への一歩でしょう。



## 🏠 築30年のお家が生まれ変わる！～越前町の家族の夢を叶えるリノベーション～💡

主任 内田 裕之

越前町内のお施主様より、築約30年のお住いをリノベーションしたいというご相談がありました。長年愛着のお住いを、現代の生活スタイルに合わせて生まれ変わらせる——そんな夢のお手伝いをさせていただくことになりました。

＼リノベーションの主なポイント／

- 1.開放感あふれるLDK: 1階全体を解体し、家族の団らんの中心となる広々としたLDKとします。
- 2.こだわりのプライベートルームの増築: 新たなライフスタイルに対応する、モダンで快適な空間です。
- 3.外観の一新: 家の顔となる外壁を、趣のある仕上がりに一新します。
- 4.木のぬくもりを大切に: 無垢材を基調とした内装で、温かみのある空間を演出します。
- 5.思い出を刻む特別なスペース: LDKの一角に、お子様の成長記録を飾るコーナーを設置予定です。

こだわりの空間



外観の一新



思い出を刻む



現在、工事は順調に進行中です。完成後は、30年の歴史を刻んできたお住まいが、懐かしさと新しさが調和した素敵な空間に生まれ変わることでしょう。

## 福井市「桃園の家」

こちらは新築の内部工事の施工写真になります。今回は天井の裏側をお見せしたいと思います。天井は直接屋根の裏側に仕上げ材を施工するのではなく断熱材や配線を設置するための「小屋裏」というスペースが必要です。一般的に天井裏と呼ばれている場所ですね。そのために「吊り木」や「胴縁」といわれる下地材を使い屋根と天井のあいだにスペースを確保するための下地を組んでいきます。そこに石膏ボード、クロス順に貼り付けていき完成となります。一年を通して心地よく過ごせるのは「小屋裏」という隠れた空間のおかげなのです！

内部造作



## 福井市「二上の平屋」

こちら新築の外部工事の施工写真になります。二上の平屋は部分的に板張りの外壁仕上げを採用しております。こちらはその下地部分。板張りの仕上げは木の雰囲気を感じられ木だて家でも人気な仕上げとなっておりますが、綺麗に収めるには工夫が必要です。この物件では塗装された部材の溝に仕上げとなる板張りの無垢板をはめ込むようになっています。こうすることにより材料の反りを抑えられきれいな状態を長く保つことができるのです。普段は見えないところに大工さんの技が隠れているのです！

外部造作



## 越前市「栗田部のいえ」

こちら新築の上棟写真になります。今回は上棟式について少しご説明させていただきます。上棟式の歴史は古く平安時代から行われていたとされています。当時の上棟式は祭壇を設けてお供物を供えたりと大掛かりなものでしたが、現在では簡略化されたものが大半です。そもそも「上棟」とは住宅の軸組み材の中で一番高い位置にある棟木を取り付けることをいいます。つまり住宅にとってその骨格が立ち上がる重要な節目を記念する日が上棟式ということなのです！

上棟式



どなたでも参加OK!

おやこで  
木工体験

日頃の感謝の気持ちをこめて...

# 木だて家 感謝祭2024

家族みんなで楽しめる1日!

## 10/20 sun.

9:30 ▶ 15:00

in木だて家敷地内(モデルハウス付近)

豪華景品が当たるチャンス/  
**ラッキー抽選会**  
PM 2:00より

※注意：投票は1家族様  
1枚にさせていただきます。

親子で楽しめる  
ワークショップ

大工さん体験  
パタパタおもちゃ、タイルコースター

縁日コーナーor  
飲食コーナー

ゲーム、フランクフルト、ピザ、うどん、  
キッチンカー(クレープ)カフェ、有機野菜の販売

はたらく  
くるま

人気の車を見て、さわって、体験しよう/  
フォークリフト、ショベルカー、ダンプカー



お客様へ

- ・駐車場は地図上の◎の印をしたエリアです
- ・各ブースはチケットが必要となります  
受付にてご購入下さい

越前市粟田部町32-15-1 ☎0778-42-1311 ✉: info@kidadeya.jp



当店  
福井  
信用金庫  
粟田部支店  
さん

パロー  
今立店  
さん

P

P

池田水引  
さん

イベントの詳細は



こちら